

1、研究の動機

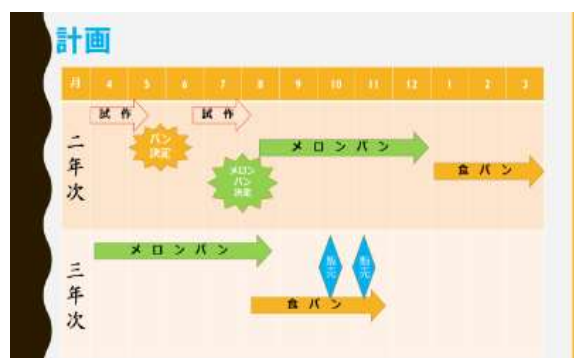
商品を製造したいメンバーが集まりましたが、「これを作ろう!」というものがなかったため、クッキーやドーナツなどを作り、全員で話し合った結果パンに決定しました。置農祭などで大好評のパンですが、自分たちが作ったパンを売る経験をしながら、地域の人に置農パンを定期的に食べてもらえるような活動がしたいと思ったため始めました。

2、到達目標

- ・ゼロからみんながパンの作り方を学ぶこと
- ・パンを販売すること

3、計画

2年次、3年次はこのようになっています。



4、実施内容

始めにメロンパンです。材料のパン生地、クッキー生地については右図の通りです。この材料通り作った完成品が下の図になります。

しかし、サイズが小さいのではないかと課題が出てきました。話し合った結果、パン生地とクッキー生地の分量を2倍にすることにしました。大きさとしては、十分になったのですが、今度は、パン生地にクッキー生地にしっかりと覆わないということが出てきました。また、話し合った結果、クッキー生地の分量を1.8倍することにしました。よくなったものの、作業中にクッキー生地が固くなり、うまく広げることができなくなり割れてしまうということが出てきました。そこで話し合った結果、卵とバターが原因と考え、分量を減らし、生クリームをいれることにしました。仕上がりの検討はこれからです。今後の改善案として考えているのは

- ・サイズを元に戻す
 - ・クリームやジャムを入れる、挟む
- そのたいろいろと試行錯誤中です

次に食パンです。最初に作った時には、断面に穴が空いていたり、食パンの角がつぶれていたりしました。その後、作り続けていくと、しっかりと断面や見た目がよくなりました。改善したことは

- ・生地をこねるときにしっかりと空気をぬくようにした
- ・水の量を調節しました。

次に販売するために、全員でメロンパンと食パンのラベルを作成し選考をしみんなで考えました。

実施内容

メロンパン

・材料

パン生地 ・強力粉 ・砂糖 ・塩 ・バター ・水 ・ショートニング ・ドライイースト	クッキー生地 ・バター ・砂糖 ・卵 ・薄力粉 ・グラニュー糖
---	--



みんなで選考した結果この2つになりました。実際に販売した商品の裏面に貼った成分表が下の図になります。

次に食パン1斤あたりの数量と金額です。

強力粉:250gで55円、砂糖:12.5gで3円、塩:5gで1円、バター:10gで20円、ショートニング:10gで10円、ドライイースト:2.5gで15円、牛乳:170gで26円、卵:25gで13円、水道代、電気代を各10円とし、合計金額は162円になります。

実際に販売した日付が10月10日に10斤、11月14日に10斤。合計で20斤を販売しました。金額設定は合計価格が162円、市場価格が250円から考え、私たちは200円で販売しました。販売した結果は販売開始後すぐに完売しました。

ラベル決定!



ラベルの裏面

品名	おきのう食パン		
原材料名	小麦粉、牛乳、卵、砂糖、バター、ショートニング、塩、ドライイースト（一部に小麦・卵・乳成分を含む）		
	栄養成分表示（1個あたり） 熱量1252Kcal、たんぱく質36.1g、脂質30.6g、炭水化物196.2g、食塩相当量5.4g（推定値）		
消費期限	20.11.14	製造日	20.11.13
内容量	1個	保存方法	直射日光高温を避けて保存して下さい。
学校の住所			

5、研究の成果

- ・昨年と比べ、パンを作る技術が向上した。
- ・一回の作成での課題を改善するためにしっかりと考えることができた。
- ・一人一人が真面目にラベル作成をすることができた。

6、今後の課題

- ・残り短い期間だが、改良できるところをしていきたい。
- ・最後までパンの技術向上を目指す。

7、メンバーより

◎今年にはコロナの影響もあり、色々と活動にも支障がでました。ですが、最終的には当初の目的を達成することができました。販売をすることはできませんでしたが、みんなで協力し、パンを作り上げることができました。上手くできない時はみんなで話し合い、日々いいものへと成長できました。個人的にはとても有意義な、いい課題研究ができたのではと思います。【相見】

◎今年の課題研究は、コロナウイルスの影響もあって活動はあまりできませんでしたが、メロンパンを加工してラスクを製造したり、販売会で売り出すなどの活動を行いました。製造の方は、あまりできませんでしたが、自分としてはもう少し活動に貢献したかったと思う。【安達】

◎今年、新型コロナウイルスによって4月からスタートが遅れてパン販売もできるか不安が続いた。それでも食パンやメロンパンの完成を目指して、仕込みを念入りにしたり、材料の分量や他の物を足したりして工夫して来れたと思う。楽しくできたと思う。【飯澤】

◎今年の課題研究は、新型コロナの影響で始まるのが遅く思うように活動ができなくて進まなかったが活動が始まってからは順調に進めることができたと思う。また、目標にしていたパン販売を少しだけだがすることができたので良かったと思います。【高橋】

◎1回1回の授業で課題を見つけ、その課題を解決するための努力をする事が出来たのでよかったです。2年生のころからの目標だったパンを販売することに向けて頑張って取り組むことが出来ました。食パンは販売するところまでいきましたが、メロンパンは販売することが出来なかったので残念でした。今年の課題研究も楽しくやることができました。【本田】

◎新型コロナウイルスの感染拡大の影響で休校期間が長く、当初考えていた予定よりもずれてしまったが、目標である販売に向けて食パンやメロンパンの試作を繰り返し、食パンだけではあるが販売用のものを作ることが出来たので良かったと思う。【丸山】

◎今年度の課題研究では、2年間の集大成として活動しました。今年度は販売会に食パンを販売しました。今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大で緊急事態宣言が全国に拡大された関係で販売会にも影響が出てしまいました。このご時世ですが、販売会を実施することができたのはとてもよかったです。
【高橋】

8、顧問の先生より

昨年冬に、地域のパン屋さんに訪問して自分たちの製造したパンの評価をもらおうか、と話していたこともすべて新型コロナウイルスによって流れてしまい、新しい生活様式のもと、できることをやってきました。制限がかかる中でも、今自分のやれることを工夫してやろうとすることはとても大事なことで、それは食品加工に限ったことではありません。君たちは、食品関連産業に進む人もいれば建築、IT、機械製造と幅広い進路に進みます。各々の分野で、試行錯誤しながら取り組む姿勢は大事にしてください。

あわよくば、君たちが結婚して子供ができたときに、家族でパン作りに挑戦する場面があってほしいなぁと期待します。楽しく豊かな人生を送ってください。パンボーイズ、2年間、お疲れさま！

